

あきた建設女性ネットワークによる女性の活躍推進事業 【秋田県】

総事業費	343 千円
交付金額	171 千円

地域の実情と課題

- 建設業は、地域の経済・雇用を支える基幹産業の一つであり、社会資本の整備はもとより、災害や除雪への対応等を通じて、県民の安全・安心の確保に重要な役割を果たしている。
- 建設労働者の高齢化と新規入職者の減少により、深刻な担い手不足が懸念される状況にあり、特に、女性就業者の割合が13.7%(令和2年国勢調査)と、主要産業の中で最も低く、他産業と比べて女性の進出が大きく立ち後れている。

事業の特徴

- 建設産業団体等と連携し、建設産業における女性活躍を推進するプラットフォームとして「あきた建設女性ネットワーク」を創設
- 建設産業団体と連携し、活動報告や意見交換等を行う交流会を開催
- 建設分野で活躍する女性技術者等が集い、現場見学会を開催

事業の効果

- 県内の建設産業で活躍する女性のネットワーク化が進み、県内全域で8団体の女性部が設立し、女性ネットワークの会員数が増加
(平成30年10月設立当初85名 → 令和5年末時点210名)
- 建設産業において女性活躍の取組が進み、県内の建設業に就職する女子高校生が着実に増加
(平成30年3月卒業 7名 → 令和6年3月卒業 15名)
- 建設業における女性労働者の割合が少しずつ増えており、着実に女性が活躍できる職場であることが浸透

目的・目標

- 建設業における女性労働者の割合

目標値:平成31年(平均値):14.3% → 令和7年:18.0%
実績値:令和2年16.5%、令和3年16.7%、令和4年19.1%、
令和5年16.3%

連携団体

- 建設産業団体
- 各地域建設業協会
- 建設企業
- 市町村等

今後の課題

- 他県の建設女性団体との交流を深め、働きやすい職場環境の推進や建設産業の魅力発信等に関して情報交換するとともに、会員の意欲向上を図る。
- 女性の活躍のみならず、建設DXに関する最新技術など、建設産業全般の取組について、一般県民にPRするイベントを開催し、建設産業のイメージアップを図る。

事業の概要

■ 地域・業種単位での女性ネットワークの設立

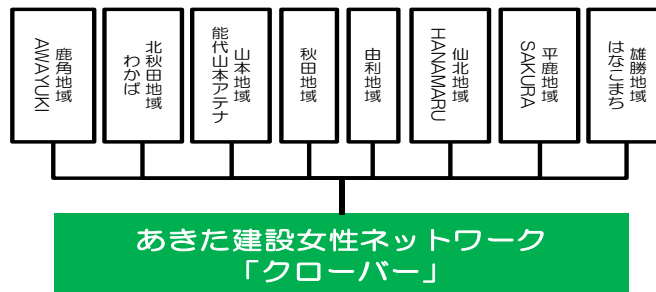
- ・県内の建設会社で働く女性を中心となり、建設産業で活躍している女性のネットワーク化を推進
- ・本県の最大の特徴として、地域毎・業種毎のネットワークが非常に活発

<地域ネットワーク>

- ◎ 平鹿建設業協会女性部「SAKURA(さくら)」
設立:平成29年10月11日
会員:平鹿管内の建設企業で活躍する女性(58名)
事業:学校を工事する建設女子と高校生 等
- ◎ 雄勝建設業協会女性部会「はなこまち」
設立:平成30年6月29日
会員:雄勝管内の建設企業で活躍する女性(31名)
事業:建設業体験フェスタ、地元FMラジオ等による情報発信 等
- ◎ 秋田県仙北建設業協会女性部会「HANAMARU(はなまる)」
設立:平成30年11月1日
会員:仙北管内の建設企業で活躍する女性(57名)
事業:現場見学会、研修会 等
- ◎ 北秋田建設業協会建設女子部会「わかば」
設立:平成30年12月5日
会員:北秋田管内の建設企業で活躍する女性技術者(12名)
事業:小学生向け現場体験会、研修会 等
- ◎ 能代山本建設業協会女性部会「能代山本アテナ」
設立:平成30年12月7日
会員:山本管内の建設企業・行政で活躍する女性技術者(11名)
事業:建設業PRイベント、小学生向け現場見学会 等
- ◎ 秋田中央建設業協会女性部会
設立:令和元年10月16日
会員:秋田管内の建設企業で活躍する女性(36名)
事業:建設業で働く女性の交流会、高校出前講座 等
- ◎ 由利建設業協会女子会
設立:令和2年11月24日
会員:由利管内の建設企業で活躍する女性(19名)
事業:現場見学会、高校出前説明会等
- ◎ 鹿角建設業協会女性部「AWAYUKI」
設立:令和3年2月16日
会員:鹿角管内の建設企業で活躍する女性(14名)
事業:建設業で働く女性の交流会、高校出前講座 等

■ あきた建設女性ネットワーク「クローバー」の設立

地域毎・業種毎の女性ネットワークを「繋ぎ合わせ」、他の地域・業種への「拡大」を図り、建設産業で活躍する女性の姿を「PR」するため、地域・業種の垣根を越えた広域的なネットワークとして、あきた建設女性ネットワーク「クローバー」を設立



建設業で働く女性の交流会(クローバー)



学校を工事する建設女子と高校生(SAKURA)



現場見学会(由利建設業協会女子会)



高校出前講座(HANAMARU)

